

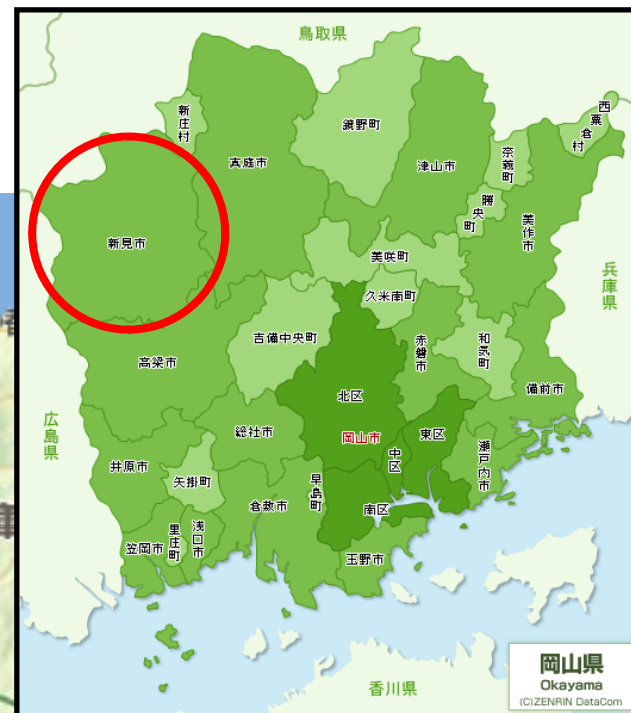
間伐実行監理演習

事業地の法規制、地形・地質等に関する情報

平成24年8月7日
近畿中国ブロック

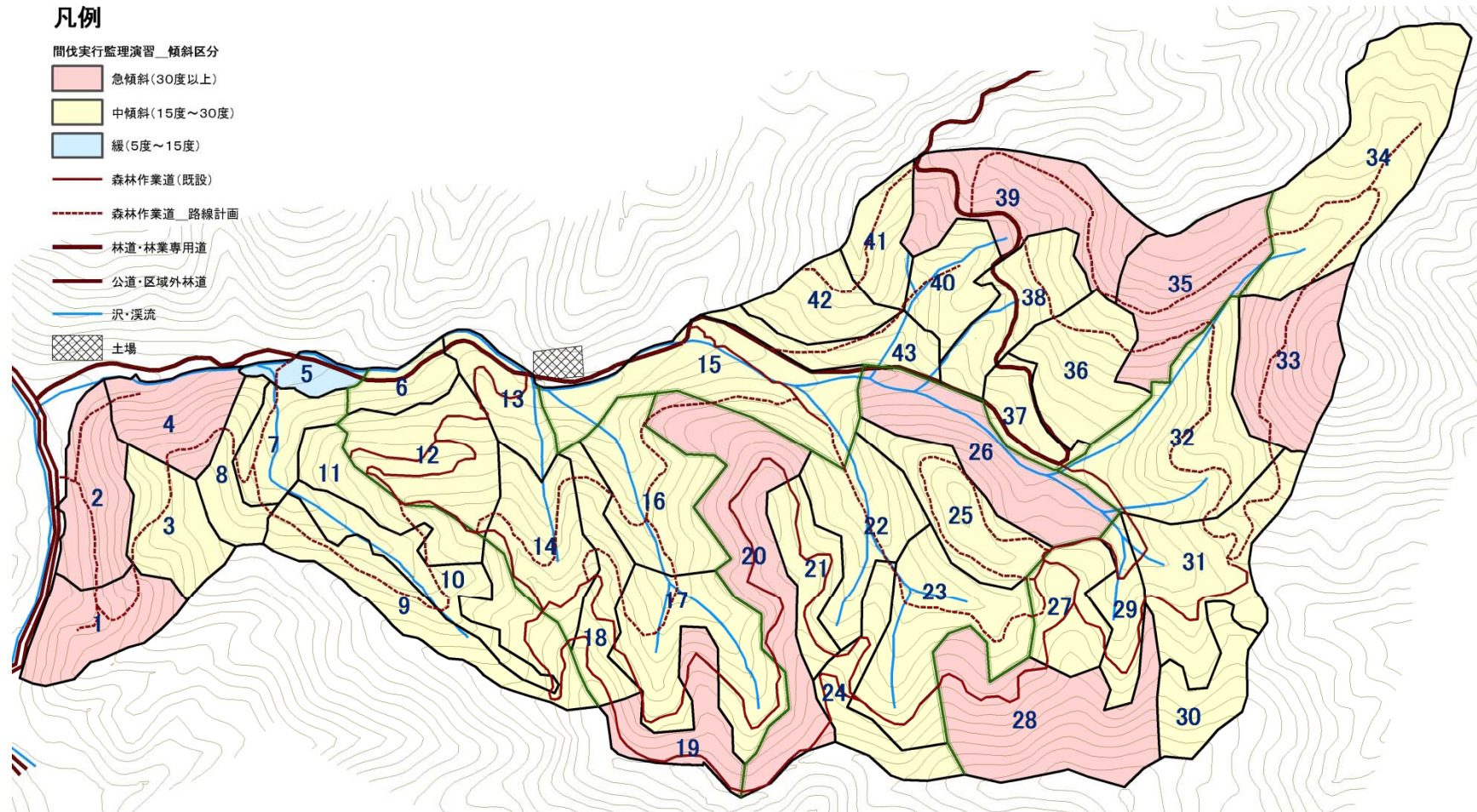
演習地の位置(岡山県新見市)

演習地(古谷国有林)



研修実施場所(新見市)

森林施業の実行監理演習地の傾斜・自然条件等

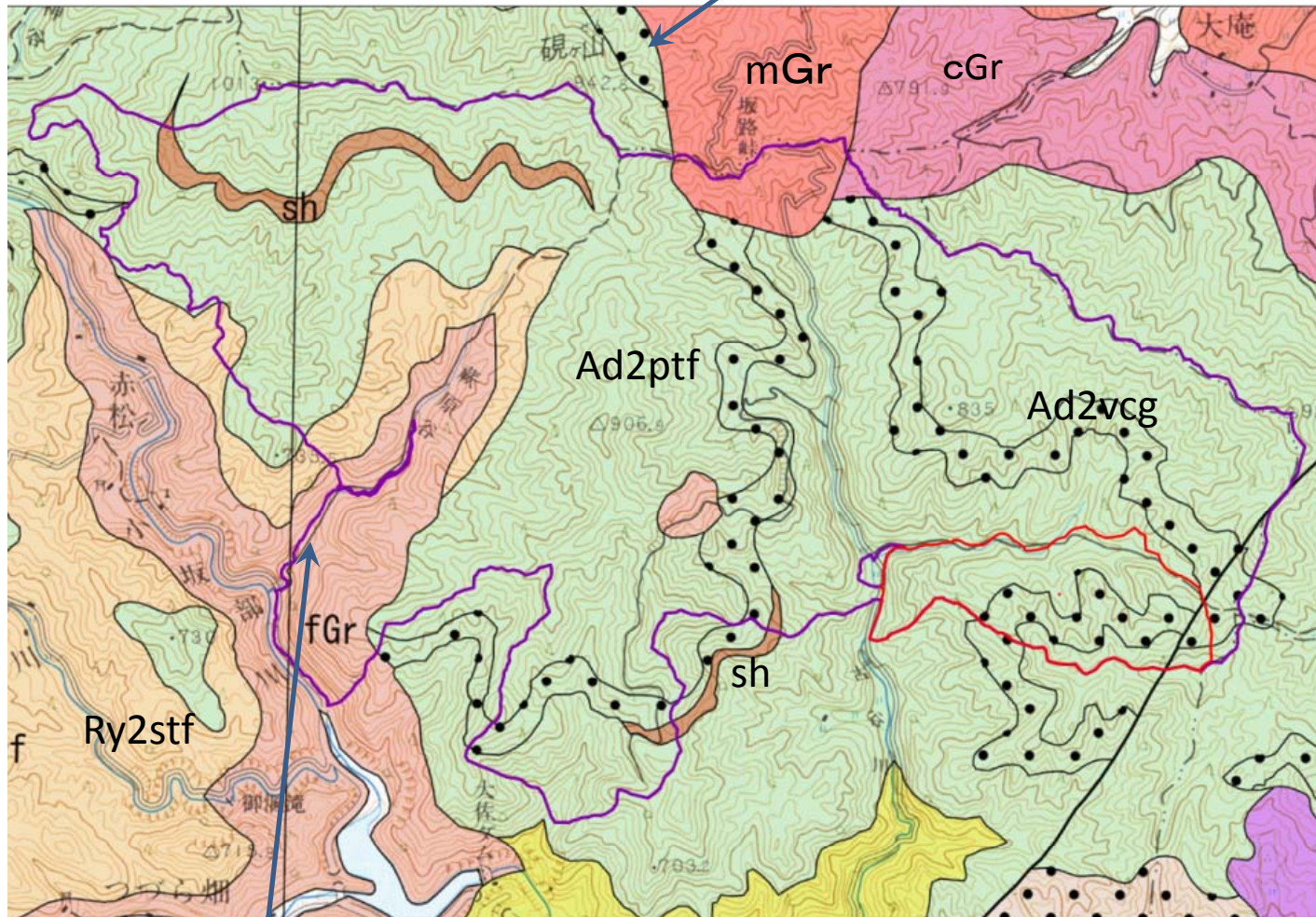


- 1 岡山県全域は、国指定特別天然記念物「オオサンショウウオ」が主に生息する地域。
- 2 下流約1kmに簡易水道の取水地がある。

地形・地質、気象の特徴

硯ヶ山

国土地理院(表層地質図 新見)



- 間伐実行監視演習
- 森林資源循環利用構想

- cGr: 粗粒花崗岩類
- mGr: 中粒花崗岩類
- fGr: 細粒花崗岩類
- Ry2stf: 流紋岩質
凝灰岩(挟在する頁岩)
- Ad2ptf: 安山岩質凝灰岩
(火砕流凝灰岩)
- Ad2vcg: 安山岩火山岩
礫凝灰岩(挟在する頁岩)
- Sh: 頁岩

葦原谷



地形

- ① 演習地は、中国山地に属する中起伏山地である。
- ② 硯ヶ山を中心として900～1000mの山頂部を分水界として、大佐ダム湖の流域に属する。
- ③ 演習地内の溪流の溪床勾配は比較的急で、やや深いV字谷を刻んでいる。

表層地質

- ① 演習地は、安山岩質凝灰岩地帯と花崗岩地帯に大別され、花崗岩地帯は安山岩地帯よりも低地にみられる。
- ② 安山岩質凝灰岩は、火山の噴出に由来し、岩質は緻密で堅硬である。板状に節理が発達しているものもあり、褶曲作用により節理の方向が90度近くになっているものもある。
- ③ 安山岩質凝灰岩地帯では、頁岩が挟在する場合もある。頁岩は風化を受けると黄褐色を帯びやすい。
- ④ 蕨原谷周辺は、細粒花崗岩、その周りには流紋岩質凝灰岩がみられる。
- ⑤ 演習地の大部分は火山噴出物であるため、表土は粘性分が高い。

気象(気象庁HP、1981～2010年平年値)

- ① アメダス観測地点(千屋 標高525m)の平均降水量は1,726mmである。
- ② 12月から3月の最低気温の平均値は、-1.9～-4.2度である。